

ひらいけ内科ニュース

ピロリ菌の治療

胃炎だけでも治療が受けられます！



ヘリコバクター・ピロリ

ピロリ菌に感染していても今までは、

胃かいよう・十二指腸かいよう・早期胃癌の内視鏡治療後・特発性血小板減少性紫斑病・胃MALTリンパ腫

にしか健康保険での治療が受けられませんでした。本日（2月22日）より

「胃炎」だけでも健康保険で治療が受けられるようになりました。

まずは胃かたを受け、すでに胃がんなどの病気がないかをチェックしましょう。

同時にピロリ菌がいるかどうか検査できますので、ピロリ菌がいれば治療を受けましょう。

治療は？

3種類ののみぐすりを、

1日2回（朝・夕）7日間

内服するだけです。

治療効果は、約85～90%です。

副作用は、

- ① 軟便・下痢 (約30%)
- ② 味覚異常 (約5%)

などがありますが、内服が終われば改善します。

当院は、

「ピロリ菌感染症認定医(*1)」ならびに「保険外除菌認定施設(*2)」にまで認定されておりますので、安心して治療・検査をお受け頂くことができます。

*1「ピロリ菌感染症認定医」とは、...

日本ヘリコバクター学会が認定した「H.pylori(ピロリ菌)感染症認定医」のことで、大阪府下全域でもたったの58人しか認定されていません。

*2「保険外除菌認定施設」とは、...

日本ヘリコバクター学会が認定したピロリ菌治療の専門施設で、大阪府下全域でもわずかに25件しか認定されていません。



ピロリ菌治療薬のランサップ（1日分）

ピロリ菌が原因と考えられている病気

- ① 胃かいよう
- ② 十二指腸かいよう
- ③ 胃炎・十二指腸炎
- ④ 胃がん
- ⑤ 特発性血小板減少性紫斑病
- ⑥ 胃MALTリンパ腫
- ⑦ 慢性じんましん
- ⑧ 貧血（鉄欠乏性貧血）
- ⑨ 特発性てんかん